



にっ せい じてん
日西辞典

1630年 マニラ刊
縦 19.2 cm 横 15.4 cm

十六世紀の中頃から、日本

布教のためにキリスト教イェズス会の宣教師（主にポルトガル人）たちが来日した。彼らには、布教に役立つ人材を養成するために、日本語辞書や文法書等が必要だった。そして長崎に於いて、一六〇三年に『日葡辞書』が活字印刷された。

当時の話し言葉を基礎に九州の言葉や文章語等を加え、布教のための実用上の効果を考慮して編纂された。当時の発音を忠実に写すことに重きを置き、綴り方はポルトガル語の綴り字を基準にしたもので、文化史的にも国語学上に

も高く評価されている。

本書は、この『日葡辞書』のスペイン語翻訳本である。

一六三〇年にフィリピンのマニラに於いて、ドミニコ会により出版された。六一七ページに、約三万二千語を収録。『日葡辞書』をなるべく忠実に写すことを意図し、日本語の見出しの音韻は、そのままポルトガル語を使用し、説明文をスペイン語に訳した。両語ともロマンス語系の言語のため、比較的誤りが少ない。この頃、日本国内はキリシタン弾圧の一段と厳しい状況下であり、すでに宣教師たちは海外に追放されてしまつて

ula Totô. Taitôni vataru. Paisar a China
Tôtô. I, tocutocu. Adu. De-
ula priefa, o priefo.
Toto. Padre. Es palabra de que
ha- vfan los niños.
; y Toto. i. iuo. Pescado. Es palabra
de mugeres.

Totô = 渡唐 中国に渡る
Tôtô (または) Tocutocu = 疾う疾う 速やかに
Toto = 父 子どもが使う言葉
Toto (あるいは) iuo = トト ウオ 魚 婦人(女房)言葉

いた。

このような日本への布教に備えて、日本語の学習のために、スペイン人の多かつた在マニラの宣教師たちは、是非本書を必要としたのであろう。

(天理図書館 藤井孝依)

天理図書館のお知らせ Tel:0743-63-9200 <http://www.tcl.gr.jp/>
開館77周年記念展「中国の絵入本－明・清の版本を中心に－」
開催中(11月11日(日)まで)
(本欄にて紹介した名品の閲覧については係へお尋ねください)